

●資料編●



## 1 町民アンケート

### (1) アンケートの概要

#### ①実施期間

平成 27 年 10 月 1 日～平成 27 年 10 月 15 日

#### ②対象者

18 歳（平成 27 年 10 月 1 日現在）以上の町民 1,000 人を無作為抽出

#### ③実施方法

郵送による。

#### ④回答

321 票（回答率 32.1%）

### (2) 問 1 回答者のプロフィール

ご回答いただいた方のプロフィールは、男女別では女性が多く、年齢別人口では 60 代や 70 代以上が多く、居住地区別では新田地区や上富田地区が多くなっている。

新富町の人口（平成 22 年国勢調査）と比較しても、男女構成比は女性が 8.1 ポイント多く、年齢構成比は 60 代が 13.5 ポイント、70 代以上が 5.8 ポイント多く、10 代は 9.5 ポイント少なくなっている。

概して新富町の平均的な人口構成からは、中高年の女性の回答率が高く、未就学及び児童・生徒が含まれる 10 代の回答率が低くなっているが、20 代～50 代の年齢別構成比はほぼ近い値になっている。

また、富田エリアと新田エリアの割合はほぼ 2 : 1 となっている。

#### ①性別

性別	回答数（構成比）	新富町の男女別人口構成比 （平成 22 年国勢調査）
男性	126 (41.3%)	49.4%
女性	179 (58.7%)	50.6%
合計	305 (100%)	100%

#### ②年齢

年齢	回答数（構成比）	新富町の年齢別人口構成比 （平成 22 年国勢調査）
10 代	4 (1.3%)	10.8%
20 代	29 (9.2%)	10.7%
30 代	36 (11.4%)	12.3%
40 代	48 (15.2%)	12.1%
50 代	41 (13.0%)	14.1%
60 代	86 (27.4%)	13.9%
70 代以上	71 (22.5%)	16.7%
合計	315 (100%)	100%

### ③居住地区

地区名	回答数(構成比)	備考
新田	97 (31.0%)	新田エリア合計 107 (34.3%)
伊倉	10 ( 3.2%)	
上富田	66 (21.2%)	富田エリア合計 192 (61.5%)
日置	38 (12.2%)	
下富田	31 ( 9.9%)	
三納代	27 ( 8.7%)	
富田南	12 ( 3.8%)	
富田	9 ( 2.9%)	
富田東	3 ( 1.0%)	
富田西	4 ( 1.3%)	
富田北	2 ( 0.6%)	
その他	13 ( 4.2%)	
合計	312 (100%)	

### (3)問2 町外の人にもオススメしたい、新富町内のお気に入りの場所(複数可)

航空自衛隊新田原基地が最も多く全体の2割を占め、次いで芝桜(黒木邸)や湯之宮座論梅といった花の名所や、富田浜・富田浜入江(漕艇場)・富田浜公園プールや湖水ヶ池・湖水ヶ池公園といった自然環境資源がお気に入りの場所となっている。

一方、新富町温泉健康センター「サン・ルピナス」、るぴーモール虹ヶ丘商店街、ゴルフクラブといった施設や、新田原古墳群は回答数が比較的少なくなっている。

場 所	回答数(構成比)
①航空自衛隊新田原基地	186 (21.3%)
②芝桜(黒木邸)	153 (17.5%)
③湯之宮座論梅	108 (12.4%)
④富田浜・富田浜入江(漕艇場)・富田浜公園プール	105 (12.0%)
⑤湖水ヶ池・湖水ヶ池公園	87 (10.0%)
⑥新富町温泉健康センター「サン・ルピナス」	69 ( 7.9%)
⑦宮崎座論梅ゴルフクラブ、 一ツ瀬川県民レクリエーション施設ゴルフコース	59 ( 6.8%)
⑧新田原古墳群	38 ( 4.4%)
⑨観音山	34 ( 3.9%)
⑩るぴーモール虹ヶ丘商店街	17 ( 1.9%)
その他	17 ( 1.9%)

(4) 問3 町外の人にもオススメしたい、新富町内のお気に入りのもの

全体の4割以上を「農産品」が占めて最も多くなっており、その内容としてはレンコンやピーマンが挙げられている。

また畜産品と花卉類はほぼ同数となっているが、その内容としては、畜産品では牛、花卉類では洋ラン（シンビジウムやコチョウランを加えると大半を占める）が多くなっている。

お気に入りのもの	回答数（構成比）
①農産品	184 (43.1%)
②畜産品	91 (21.3%)
③花卉類	88 (20.6%)
④その他	64 (15.0%)
合計	427 (100%)

【具体例】の内容

農産品（上位10品目）

品目	回答数
①レンコン	69
②ピーマン	59
③キュウリ	40
④ソバ	35
⑤トマト	29
⑥メロン	19
お茶	19
⑧ライチ	16
⑨ズッキーニ	11
⑩イモ類	10

花卉類（上位5品目）

品目	回答数
①洋ラン	34
②シンビジウム	28
③ルピナス	12
④コチョウラン	5
⑤梅の花、新富桜、芝桜	3

畜産品（上位4品目）

品目	回答数
①牛	56
③卵	30
②鶏	27
④豚	12

### (5) 問4-1 3つの基本方針のうち、最も重視したいもの

「持続可能な「まち・ひと・しごと」づくり」が最も多く半数近くを占めており、次いで「まちづくり資源の特性を活かし、町の魅力をコンパクトにつなぐ拠点づくり」、「観光ネットワークのゲート機能の確立と町内周遊ネットワークづくり」の順となっている。

年齢構成でみると、30代、40代、60代、70代以上ではほぼこの傾向がみられるが、20代では「観光ネットワークのゲート機能の確立と町内周遊ネットワークづくり」が最も多く、50代では「まちづくり資源の特性を活かし、町の魅力をコンパクトにつなぐ拠点づくり」が最も多くなっている。

基本方針	回答数（構成比）
①持続可能な「まち・ひと・しごと」づくり	128（48.8%）
②まちづくり資源の特性を活かし、町の魅力をコンパクトにつなぐ拠点づくり	73（27.9%）
③観光ネットワークのゲート機能の確立と町内周遊ネットワークづくり	61（23.3%）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
①持続可能な～	2	4	16	21	9	48	26
②まちづくり資源～	0	9	6	16	15	12	13
③観光ネットワーク～	1	10	9	8	10	12	11

### (6) 問4-2 3つの「基本目標」のうち、最も重視したいもの

「安全・快適ライフスタイルのまち」が最も多く6割を占めており、年齢構成でみると、全世代でこの傾向がみられる。

次いで「千客万来のまち」、「異空間ツーリズムのまち」の順となっているが、年齢構成でみると、20代や40代では「異空間ツーリズムのまち」が2位となっている。

基本目標	回答数（構成比）
①しんとみ 安全・快適ライフスタイルのまち	147（58.6%）
②しんとみ 千客万来のまち	55（21.9%）
③しんとみ 異空間ツーリズムのまち	49（19.5%）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
①安全・快適～	2	11	16	26	16	43	30
②千客万来のまち	1	4	7	8	8	17	10
③異空間ツーリズム～	0	8	6	13	6	9	6

## (7) 問4の自由意見(抜粋、一部編集)

### ●導入施設に関するご意見

#### (温泉関連)

- 温泉センターを新しく建替え。
- 温泉をもっと大きくしお店を増やす。月に1回、大きめの朝市を行う。
- スーパー銭湯、ホテル、サーファーが使えるシャワーやトイレなどの施設、海の家など。
- 温泉と一体化したホテル。
- 24時間営業か深夜営業の温泉施設。
- 一日中楽しめる温泉。
- 温泉施設内に子どもが喜びそうな空間があっても良い。
- 温泉施設をきれいにして食事もできる、ゆったり過ごせる場にして欲しい。
- 温泉を作るのであれば是非温水プールもあると良い。
- 温泉施設の充実。温泉の質は素晴らしいのに施設が残念。もっと清潔でセンスのいい建物にすれば利用客も増える。

#### (商業・業務関連)

- 都農町の道の駅みたいな施設。
- 道の駅。
- 国道10号沿いの24時間スーパーマーケット。
- 国道10号を宮崎に向かって高山オートセンターからプラモデル屋の間(昔パチンコ屋の跡)を再利用して道の駅「しんとみ」を構築し商品等売り出す。
- ショッピングセンターや企業の誘致。
- 24時間スーパーやファストフード店のような、いろいろな年代の人が利用できる場所。
- 地元特産物、食材(調達先も料理人も地元高齢者が中心になる仕組み)を使ったレストランや農産物
- 町の商店を「一括」で大きなショッピングモールを造って、商店が運営する方式。
- 週末や連休に集客できるフードコート付きのアウトレットモール。
- 大型本屋、カフェ、新富町の食べ物を扱ったレストラン。外国人観光客呼び込み。
- 若者が来るようなカフェ。
- カフェや雑貨屋さん等、オシャレな店舗が少ない。
- 新規事業、若い人でも店舗を構えられるように補助金等があるといい。
- 新しい施設の中に安い料金でブースを出せるスペースを用意する。

(宿泊関連)

- 宿泊施設が少ない。
- 外国人も住めるホテル。
- 大規模（100名以上）宴会場等を有するホテルの誘致。

(スポーツ関連)

- スポーツチームや学校の部活動で利用できる、野球場、サッカー場、テニス場、宿泊施設、レストラン。
- 「地域活性化拠点」平面イメージプランにスポーツ施設と図書館を入れればいい。
- スポーツランド。
- 町民の健康づくりのためのジム。
- 武道館と合宿施設（新富町出身の武道家はたくさんいて高校大学実業団合宿を誘致する）
- 町体育館や新田西テニスコートなどの整備を優遇すべき。（中学校では女子バレーボールやソフトテニスで県でも良い成績を上げているが、練習試合等では新富町の施設は使用できないため町外などの施設を使用していると聞く）

(公園緑地関連)

- 富田浜を利用したフリーマーケット。
- 大型公園～花・木、緑あふれる公園
- 誰もが来られる広い公園。
- 幼児、小学生が子ども達だけでも遊べる安全な公園と、ママ達が集える場所。
- 町コンやイベントのできる BBQ 場。
- ウォーキング休憩所
- 公園が少なすぎるので遊具等充実したら子ども連れの若い方々が集まってくれ、食事して雑貨屋めぐって温泉入ってと1日過ごせるような町になるといい。
- 高齢者のためのいろいろな運動のできる公園。

(文化関連)

- 歴史、基地関連の統合的新富資料館。



(防災・医療関連)

- 救急病院の設立。
- 救命に加え他の市町村、県外からの災害避難所の受け入れキャパや研修もできる設備。
- 老若男女を問わず子供達や障害者も利用したくなる充実した運動、リハビリ設備（専門家による保健、食事等健康指導あり）
- 安心して住めない理由として、小児科、産婦人科医が不在である。「子育て」「教育」に力を入れると自衛隊員がもっと町内に居住してくれるのではないか。

#### ●観光に関するご意見

- 名所旧史跡の場所やおすすめスポットが一目でわかる新富町全体の縮小模型の展示と、そのスポットの解説ができるシステム。
- 宮崎県内を観光する為の中継地点となれる施設。
- 観光バスのターミナルや県内の観光スポット案内を集約できるもの。
- 町内に限らず宮崎をアピール出来るものが集合できる場とし、その中継としての役割をウリとして内容の充実をはかる。

#### ●案内サイン等に関するご意見

- まちあるきの案内図・立札（看板）。
- 国道10号沿いを走っている方を町の中にひきよせる個性的な看板。
- 町内案内板を設置する。

#### ●イベントに関するご意見

- 自衛隊の婚活パーティで結婚したが、町内在住の知り合いも参加しなかった等の声があった。
- 自衛官との婚活イベント。
- 農業体験婚活パーティ
- 町全体で行うゲーム（脱出ゲーム等）やイベントの誘致。
- 新富の人はカラオケ大会など歌を通して元気で楽しい町づくりをしていくといい。
- 図書館を中心に消防署、文化会館、JA商店街につなげる人の流れのイベント。
- 企業の誘致を考えて活性化を図る。企業との連携イベント。
- 野外コンサート
- 新富は武道が強いので武道館を作ると大きな大会が誘致しやすくなる。
- お茶サミット、基地サミット、全国規模の会議とか集い。
- 新しい施設での新富映画祭、イベントをやる場合、企画の段階で高校生などを取り込む。
- サイクリングツアー（春先）

- 新富ソバを利用した施設やソバ祭。
- 簡易ベッドがついている自衛隊車輛に、実際に泊まれるイベント。
- 戦闘機×アニメのコスプレイベント

## ●その他のご意見

- 温泉とランチ、ディナー、バイキングのセットでのチケット販売。宿泊者も温泉バイキングを利用。
- 先ず接するものは“人”それから風景やものです。まちあるき案内。人づくり。
- ケーブルTVの導入。
- wifi環境が使える体制づくり。
- 商店街の活性化。
- 空家バンクの設置。
- マスコットキャラクター（例：お茶むらいさん）（例：きゅーり茶ん）・道の駅（例：道の駅新富茶ん）
- TV局への働きかけ。食の提案。湖水ヶ池のレンコン。はすの実を使った料理など。
- 町内を運行するバス等を増やす。
- コミュニティバスに雑貨販売があるといい。
- 高齢者の就業機会もあることが望ましい。
- 町の人口減少が進んでも利用者、そこでの就業者数は保つことができる施設。
- 場所は基地周辺がベター。基地とも平和志向で共存していることをアピールする方策を探り、飛行機の騒音があっても、それも新たな富として「新富の売り」にする手法はあると思う。
- 現在魅力を感じる物は無いため、分散させるより集中させた方がいい。
- ハコモノありきの政策には反対。今住んでいる町民すべてに還元されるような政策を。
- 新富町には立派な文化会館が出来ています。この建物を大いに活用して下さい。
- 他からの集客よりも今住んでいる人の生活の向上に力を注いだほうがいい。
- 人と人との交流が盛んになることにより町は栄えていく。
- 年配の方が気軽に集合できる場所。
- 宮崎市等は高齢者が交通機関を使用する際には交通上の補助もしているようだが新富には無い。
- 高齢者・身体障害者・貧困者等が安心して暮らせることこそが充実したライフスタイル。

(8) 問5-1 「新富町まちづくり基本構想」に例示した施設を利用したいか

施設メニューのうち、「何度も利用したい」が多数を占めたのは駐車場、地元特産品・加工販売施設の2施設、「利用しない」が多数を占めたのは宿泊施設、フットボールセンター、飛行ルート撮影スポット、会議・研修施設、レンタサイクルステーションの5施設で、残りの施設は「一度は利用したい」が多数を占める傾向にあった。

	何度も利用したい	一度は利用したい	利用しない	わからない
温泉センター	30.0%	33.1%	24.7%	12.2%
健康支援施設	25.9%	36.2%	18.6%	19.3%
宿泊施設	4.4%	19.4%	50.6%	25.6%
フットボールセンター	7.6%	17.2%	53.6%	21.6%
町内観光資源の情報コーナー	14.0%	40.2%	29.4%	16.4%
航空史料館	13.9%	45.2%	31.2%	9.7%
戦闘機展示・体験施設	15.7%	41.4%	32.1%	10.8%
飛行ルート撮影スポット	13.7%	32.7%	40.2%	13.4%
ルピナスガーデン	20.4%	44.5%	18.6%	16.5%
広場・公園	30.7%	43.8%	15.0%	10.5%
会議・研修施設	11.0%	23.3%	35.3%	30.4%
周辺観光地の案内施設	15.7%	39.5%	30.8%	14.0%
駐車場	35.8%	25.5%	21.3%	17.4%
レンタサイクルステーション	10.1%	24.4%	45.3%	20.2%
地元特産品・加工販売施設	52.5%	32.5%	9.8%	5.2%
地元食材を使ったレストラン・カフェ	38.4%	44.5%	12.3%	4.8%
食育センター	17.5%	38.3%	22.8%	21.4%
農畜産物加工施設	22.1%	33.0%	18.9%	26.0%

※施設ごとに最も多い選択肢を着色

また、回答枝ごとの上位5施設は以下の通りとなっている。

◇何度も利用したい（上位5施設）

- ①地元特産品・加工販売施設（52.5%）
- ②地元食材を使ったレストラン・カフェ（38.4%）
- ③駐車場（35.8%）
- ④広場・公園（30.7%）
- ⑤温泉センター（30.0%）

◇一度は利用したい（上位5施設）

- ①航空史料館（45.2%）
- ②地元食材を使ったレストラン・カフェ（44.5%）  
ルピナスガーデン（44.5%）
- ④広場・公園（43.8%）
- ⑤戦闘機展示・体験施設（41.4%）

◇利用しない（上位5施設）

- ①フットボールセンター（53.6%）
- ②宿泊施設（50.6%）
- ③レンタサイクルステーション（45.3%）
- ④飛行ルート撮影スポット（40.2%）
- ⑤会議・研修施設（35.3%）

◇わからない（上位5施設）

- ①会議・研修施設（30.4%）
- ②農畜産物加工施設（26.0%）
- ③宿泊施設（25.6%）
- ④フットボールセンター（21.6%）
- ⑤食育センター（21.4%）

(9) 問5-2「新富町まちづくり基本構想」に例示した施設を町外者が利用しそうか

施設メニューのうち、多くは「利用するだろう」と回答されたのが多数を占めた。

一方、健康支援施設、フットボールセンター、会議・研修施設、食育センター、農畜産物加工施設は「わからない」と回答されたのが最も多くなっている。

「利用しないだろう」が多数を占める施設はみられなかった。

	利用するだろう	利用しないだろう	わからない
温泉センター	68.0%	13.5%	18.5%
健康支援施設	34.7%	26.0%	39.3%
宿泊施設	42.0%	20.8%	37.2%
フットボールセンター	28.0%	21.6%	50.4%
町内観光資源の情報コーナー	44.9%	22.4%	32.7%
航空史料館	72.0%	10.3%	17.7%
戦闘機展示・体験施設	74.0%	8.9%	17.1%
飛行ルート撮影スポット	71.7%	8.2%	20.1%
ルピナスガーデン	47.6%	18.2%	34.2%
広場・公園	51.0%	18.5%	30.5%
会議・研修施設	21.6%	26.0%	52.4%
周辺観光地の案内施設	64.8%	12.5%	22.7%
駐車場	69.1%	9.3%	21.6%
インサイクルステーション	40.8%	21.7%	37.5%
地元特産品・加工販売施設	73.1%	12.2%	14.7%
地元食材を使ったレストラン・カフェ	74.7%	11.0%	14.3%
食育センター	35.5%	19.8%	44.7%
農畜産物加工施設	39.9%	16.8%	43.3%

※施設ごとに最も多い選択肢を着色

また、回答枝ごとの上位5施設は以下の通りとなっている。

◇利用するだろう（上位5施設）

- ①地元食材を使ったレストラン・カフェ（74.7%）
- ②戦闘機展示・体験施設（74.0%）
- ③地元特産品・加工販売施設（73.1%）
- ④航空史料館（72.0%）
- ⑤飛行ルート撮影スポット（71.7%）

◇利用しないだろう（上位5施設）

- ①健康支援施設（26.0%）  
会議・研修施設（26.0%）
- ③町内観光資源の情報コーナー（22.4%）
- ④レンタサイクルステーション（21.7%）
- ⑤フットボールセンター（21.6%）

◇わからない（上位5施設）

- ①会議・研修施設（52.4%）
- ②フットボールセンター（50.4%）
- ③食育センター（44.7%）
- ④農畜産物加工施設（43.3%）
- ⑤健康支援施設（39.3%）

(10) 問5-1・2 まとめ

前述の内容を整理すると、地元特産品・加工販売施設や駐車場の2施設は、町民である回答者は何度も利用したいし、町外者も利用するだろうと考えられている。

レンタサイクルステーション、飛行ルート撮影スポット、宿泊施設の3施設は、町民は利用しないが、町外者は利用するだろうと考えられている。

フットボールセンター、会議・研修施設の2施設は、町民は利用せず、町外者も利用するかどうかはわからないと考えられている。

また、健康支援施設、食育センター、農畜産物加工施設の3施設は、町民としては一度は利用したいが、町外者も利用するかどうかはわからないと考えられている。

		回答者		
		何度も利用したい	一度は利用したい	利用しない
町外者	利用するだろう	○地元特産品・加工販売施設 ○駐車場	○温泉センター ○広場・公園 ○航空史料館 ○戦闘機展示・体験施設 ○地元食材を使ったレストラン・カフェ ○周辺観光地の案内施設 ○ルピナスガーデン ○町内観光資源の情報コーナー	○レンタサイクルステーション ○飛行ルート撮影スポット ○宿泊施設
	利用しないだろう	—	—	—
	わからない	—	○健康支援施設 ○食育センター ○農畜産物加工施設	○フットボールセンター ○会議・研修施設

(11) 問5-3「新富町まちづくり基本構想」に例示した施設は、新富町に必要な施設メニューのうち、宿泊施設は「必要性が低い」と回答されたのが多数を占め、フットボールセンター、会議・研修施設、レンタサイクルステーション、食育センター、農畜産物加工施設の5施設は「必要性がわからない」と回答されたのが多数を占めている。

その他の施設は「必要性が高い」または「どちらかといえば高い」と回答されたのが多数を占めている。

	必要性が高い	どちらかといえば高い	どちらかといえば低い	必要性が低い	わからない
温泉センター	25.7%	34.7%	13.6%	12.1%	13.9%
健康支援施設	19.0%	30.1%	16.0%	14.5%	20.4%
宿泊施設	11.4%	19.4%	21.2%	24.9%	23.1%
フットボールセンター	7.7%	21.1%	16.2%	26.8%	28.2%
町内観光資源の情報コーナー	14.5%	32.0%	11.3%	19.5%	22.7%
航空史料館	26.1%	34.4%	12.0%	13.4%	14.1%
戦闘機展示・体験施設	29.1%	35.8%	9.2%	12.1%	13.8%
飛行ルート撮影スポット	29.2%	32.7%	12.1%	11.4%	14.6%
防災備蓄倉庫	73.0%	13.8%	2.1%	3.1%	8.0%
ヘリポート	63.1%	15.8%	4.2%	6.0%	10.9%
ルピナスガーデン	15.9%	35.6%	18.1%	11.6%	18.8%
広場・公園	24.7%	35.7%	15.6%	9.5%	14.5%
会議・研修施設	11.2%	23.8%	22.0%	17.7%	25.3%
周辺観光地の案内施設	23.5%	35.7%	14.1%	13.0%	13.7%
駐車場	36.1%	28.5%	11.3%	10.2%	13.9%
レンタサイクルステーション	14.5%	20.0%	22.5%	18.2%	24.8%
地元特産品・加工販売施設	43.4%	29.9%	5.3%	8.2%	13.2%
地元食材を使ったレストラン・カフェ	40.2%	29.2%	8.5%	9.3%	12.8%
食育センター	20.5%	24.8%	14.0%	11.2%	29.5%
農畜産物加工施設	23.5%	28.1%	9.6%	11.4%	27.4%

※施設ごとに最も多い選択肢を着色



また、回答枝ごとの上位5施設は以下の通りとなっている。

◇必要性が高い（上位5施設）

- ①防災備蓄倉庫（73.0%）
- ②ヘリポート（63.1%）
- ③地元特産品・加工販売施設（43.4%）
- ④地元食材を使ったレストラン・カフェ（40.2%）
- ⑤駐車場（36.1%）

◇どちらかといえば高い（上位5施設）

- ①戦闘機展示・体験施設（35.8%）
- ②周辺観光地の案内施設（35.7%）  
広場・公園（35.7%）
- ④ルピナスガーデン（35.6%）
- ⑤温泉センター（34.7%）

◇どちらかといえば低い（上位5施設）

- ①レンタサイクルステーション（22.5%）
- ②会議・研修施設（22.0%）
- ③宿泊施設（21.2%）
- ④ルピナスガーデン（18.1%）
- ⑤フットボールセンター（16.2%）

◇必要性が低い（上位5施設）

- ①フットボールセンター（26.8%）
- ②宿泊施設（24.9%）
- ③町内観光資源の情報コーナー（19.5%）
- ④レンタサイクルステーション（18.2%）
- ⑤会議・研修施設（17.7%）

◇わからない（上位5施設）

- ①食育センター（29.5%）
- ②フットボールセンター（28.2%）
- ③農畜産物加工施設（27.4%）
- ④会議・研修施設（25.3%）
- ⑤レンタサイクルステーション（24.8%）

## (12) 問6 自由意見（抜粋、一部編集）

### ●施設内容に関するご意見

#### （温泉関連）

- 温泉施設は 24 時間営業が良い。コンビニエンスストアもあるとよい。駐車場は大型トラックも入るように広く作ると良い。
- 温水センターの規模を大きくして多種の浴槽を設置すると町外客も多くなり地元特産品の販売額も大きくなる。
- 温泉をもっときれいに。子ども～大人まで町外からも行きたくなるようなものに建て直してほしい。
- これから高齢者が増加する中、医療費の削減や町民のふれあいの場として皆が利用できる公園内に器具や遊具等を設置してそれを利用して健康増進や体力を維持する場所を作ることが大事だと思う。
- 温泉施設。地味な温泉は行きたいとはならない。今の時代は“スパ”と呼ばれるような温泉施設の方が集客力は抜群だと思う。健康支援施設は温泉施設と複合させて良い。
- 温泉施設の充実をお願いしたい。

#### （スポーツ関連）

- フットボールセンターの施設建設はつよく望む。町内には施設がなく、あれば集客はかなり望めるし、経済効果は多大にある。
- 宮崎市内に近くて土地は十分有るしスポーツ施設を建設してはどうか。県内外からのキャンプ地を目指したらどうか。温泉は有るし食材（肉、野菜）も豊富にあるし地産地消で活性化にも繋がるのではないか。
- 新富町は昔から陸上競技が盛んで、沢山の有力な選手を輩出してきたが、残念ながら公認の陸上競技場がない。この機会に全天候型の陸上競技場を作り、フィールドをフットボール場として活用したらどうか？
- もっと若者に向けてレジャー施設や楽しいスポットを。
- 何故フットボールセンターなのか、富田浜公園にも同じものがあり十分足りているのではないか。

#### （基地関連）

- 基地の周辺に飛行場の撮影ができるタワーを作ってほしい。
- 基地関連を前面に押し出す。戦闘機が見られる展望台の設置。戦闘機が飛来する時刻表。
- 新田原基地の存在は大きい。ナイトフライトの時のきれいさはすごい。戦闘機の迫力もすごい。全国でも数か所しかない所だから貴重な体験になる。
- 町内には観光客が一年中訪れる施設がないので航空史料館の内容を充実すれば町の観光目玉施設となるので物販販売額の上昇や町の PR が進む。

(商業・業務関連)

- 新富の道の駅みたいな施設「やさいの町新富」らしい農産物(キュウリ、ピーマン、レンコンなど)加工品、販売施設はいいと思います。やさいの町しんとみがうすれてきていると思う。
- 道の駅、温泉宿、カート場、海水浴場、ジェットスキー場、プラネタリウム、小型飛行場。
- 上富田に道の駅「新富」を新設する。
- 大きな公園を併設した道の駅風な販売所とレストラン、駐車場を広く。
- 富田浜のレストラン(新富町)をまちづくりに利用させてもらって町民の方が行きやすいようにしてほしい。金額が高い。
- 気楽に入れる喫茶店などあるといい。
- 国道10号沿いにそばを提供するそば処があれば町内のそばをもっと多くの人に知ってもらえるのではないかな。
- この場に各種商業施設(例えばスタバとかココイチとかTUTAYAとか…)を併設し、人を集めて地元産のものを使ったレストランカフェの認知度を上げるというのも手と思う。
- 地元食材を使うレストランは絶対に流行らない。レストランやカフェは普通にオシャレな所にすべき。サーファーなど多い児湯郡だからこそリゾートチックなレストランやカフェにした方が行きたいと思う。
- TUTAYA 図書館のように、ある程度集客力のある企業に委託をしてほしい。レストラン・カフェも地元食材は使っても素人がやったのではとても客が集まらないと思います。
- 「道の駅」に新富町産の農産物を置き、さらに自衛隊のグッズコーナーを設ければ、人気が出るのでは。
- 新富町は農業中心の町だから、農産物を県外や国外へ売り出してほしい。

(文化関連)

- 航空史料館はマニアの人以外は一度見れば十分である。それよりも図書館やジムなど子ども学生一般が広く利用できる施設を入れてほしい。優秀な人材が市内や県外に出ていくのを防ぐためにも町内に学習環境や文化活動、スポーツ活動を高いレベルで保てる施設があれば、町外からも人が集まってくる。合宿の際は宮崎市内ばかり利用するのが現状。
- 図書館休みに休憩できるような場所を作るなら主婦も子どもを連れて行きゆくり本町観光ができるのではないかな。
- 図書館、児童館の必要性。
- 新富町には古墳がたくさんあります。それをきれいに手入れしてください。

(公園緑地関連)

- ルピナスガーデンは良い。ただし普通のガーデンでは面白味がない。夏と冬にはイベント開催。とくに冬はハウステンボスやなばなの里にも負けないイルミネーションの場にする。
- ルピナスガーデンに期待しているが、ガーデンというからには常に緑花を保たねばならず、相当な維持費がかかるのでボランティア（高齢者など）を活用して欲しい。木陰がたくさんあって無料で子供から大人までお弁当を食べられるような雰囲気にして欲しい。
- 単に広場だけでは人はこない。遊具を充実させると親子あるいは祖父母も含めた家族で訪れて、休日などはにぎわう。
- 大きい公園とか遊園地とかができればいい。
- 新田原地区にも公園できませんか？
- 高齢者、地元住民のための健康によい器具の揃った施設（公園）。

(その他)

- 本当に町を良くしていく施設だけを作ってほしい。何よりも安全な町にしていきたい。
- 災害時の避難場所等利用を考える。
- お年寄りや障害または子ども達が行きやすくしやすい施設を望む。
- 高齢者が気兼ねしないで友達どうしで1日中でも食事をしたり会話ができる空間（認知症カフェ）そんな場所も提供して欲しい。
- 気軽に楽しめる場所に成ってほしい。年配の人でもちょっと行ってみたい？と友達と行けるような。
- 病気になると他の町に行かなければならず入院施設のある総合病院を作って欲しいと思います。
- 下水道の設置・整備
- 新富町海岸に水族館を。
- いろんな施設を作っても大型車の駐車場設備がないと人は集まらない。
- 遊んでたら学べてた、がベストなので会議・研修施設は邪魔。加工施設もこのエリアには必要ない。宿泊してもらうには朝から晩まで遊んでも足りないくらいの楽しさが必要。「基地体験に来たついでに地元農産物をレストランで食べる」が基本。

(反対意見)

- 箱物ばかり作っても少ない人口でムダと思う。富田だけの新富町で新田は何もない所になっている。
- 正直魅力を感じられない。
- 別にお金を使って施設を作っても最初だけで段々使用しなくなる。図書館の中でも色々できるようですが、これもどれだけの人が使用するか？レストラン・カフェとかむだなように思う。大きな物を一つ作れば町の中が一つつぶれる。もっと今の温泉施設を何とかしたほうが良いのでは。この案は反対。ヘリポートは新田原があり、防災備蓄は役場でもいいのでは。
- 税金が使われる事業。失敗した時、誰がどのように責任をとるのかはっきり示して下さい。考え方が古い。公務員の方、まず民間の企業に勉強を（公費は使わないでスキルアップは自費で）宿泊施設はどんな人たちを対象に考えているのか。今は古民家再生によるゲストハウスが若い人には人気ですが、フットボールをするのはごくごく限られた人。それより高齢者も使えるジムが良いのでは。レンタサイクルに需要があるのか。
- 観光資源として使えるものが限られている中で、観光を前面に出すことは違和感を覚える。交通手段が発達し、宿泊する必要性が薄れる中で観光による収入は限界がある。
- 今までどこの自治体も成功した例は少ないと思うので。あまりムダな物は造らない方が良いと思う。あとの維持費の事等も考えて慎重に行動してもらいたい。できれば今は何もしない方がいい。
- 基本的に反対。まず土曜日に飛行機は飛びません。お客さんと呼ぶつもりならもう少し考えてほしい。
- 「まちづくり」となっていますが、町在住者より観光での集客、町外者へのサービスに重きを置きすぎている内容ではないでしょうか。地域活性化へとしっかりと繋がられるのか不安です。施設などハード面だけが先行しているような印象を受けました。
- 住民が町外へ出ないとともに買い物もできない町に町外者が何のために来るだろうか。背伸びせず、生活環境を整える事から実施し、不必要にでかい図書館や使わない文化ホールの二の舞にならないようにしてほしい。
- これ以上管理も出来ないのに町民の税金でいろんな箱物を作ってどうするのか。

## ●地域活性化拠点の配置に関するご意見

- ある一部分だけに施設を集中させるのではなく、その入り口を拠点に広範囲で楽しめるアイデア。(例えば大分の豊後高田の昭和のまちのような)
- 町民がこぞって使えるようなところ、核となる施設を設ける事によって人が集える場所ができる事を期待する。
- 「地域活性化拠点」を設けるのであれば既存の施設との統廃合が必要。
- 「地域活性化拠点」に策定されている地域は、以前、日米合同演習の合意における地区説明会において、移転対象地区は激甚地区ではなく危険地区だから移転対象になるとの説明があったが、その危険地区に多くの人々が集まる施設を作っても大丈夫なのか？移転理由との整合性がとれないため、その安全性についての説明が必要である。
- 戦闘機飛行ルートの下になぜ利用するのかわからない。
- 富田地区だけでなく新田地区、上新田地区にも分けて作ってほしい。
- 新富町は富田地区に公共施設の大半があり、上新田地区、新田地区は過疎地域といっても過言ではない。
- 拠点施設の中の温泉センター、健康支援施設は大きな公園等何もない新田地区に建設してほしい。
- 施設が役場を中心にしたあたりにあり、上新田地区は非常に利用しにくい。
- 地域的にやむを得ないのだろうけれども今回の構想以外においても新田地区、上新田地区が疎まれている感じがしてならない。
- これから先、子供達が少なくなり、65歳以上が多くなる世の中でこのような施設を作っても大丈夫か。富田地区は発展していく中で新田のほうは置き去りのような気がする。
- 富田には施設等が集中しているが新田は何もないため、新田にも人が集まる所があるといい。
- フットボールセンターと昨年工事した児湯養鶏の跡地のサッカー場との二重施設にはならないのか。
- フットボールセンターは富田浜公園と重複するのでは。
- 今ある物を大切に。センス良く。

## ●商店街の活性化に関するご意見

- 地場産業販売ばかりに力を入れすぎるのではなく、商店街やスーパーも活性させて魅力ある街づくりをしないと、幅広い町内からの導入は無理かと思う。
- るぴーモール商店街等中心商店街や町全体が盛り上がるような事業を行ったほうが良い。
- 別地域に拠点を構えるのもいいですがもっと商店街を若返りさせて下さい。

## ●観光や集客に関するご意見

- 交通手段（車→駐車場、無料バス、レンタサイクル）の確保が第一、そして集客のためには自然（海・山）の活用→防災も大事になる。
- 宮崎県は観光としての集客を行う際、観光地が広範囲となる為、色々な所を巡る事が難しい。それを解決できる場を新富町につくる事が出来れば集客に繋がり、そこに持続可能な雇用が生まれると思う。町の施設であるけれども、町以外の力も活用できるのであれば施設の活用幅は大きくなるのではと思う。
- 施設がきれいで自慢できるものができれば町外の友人を連れていきたい。
- 有名な名所がある訳でない新富町には人が集まらない。外から人を集めるより地元の間を外に出さない等、現状により悪化させない程度の現実性のあるプランを立てるべき。無理に人を集めようとしても魅力がないため無理である。税金のムダ。地元の人々の金の使い方を考えるべき。新富温泉の充実。
- 新富町には今のところここがいいという所がない。だから集客がないのではと思う。四季を通して町内外の者が“金”を落とすような所があったら町ももっと潤うのではないか。
- 自衛隊に関心のある人だけをターゲットにしないほうが良い。
- 新富に行って美しいと言える物は座論梅と黒木邸の芝桜だけ。他に無い航空基地の町・野菜の町・花の町として賑わいのある町になるといい。

## ●まちづくり全般に関するご意見

- 若い人に魅力ある町にしたい。宮崎市内に行かなくても新富町でゆっくりと過ごしたり遊んだりできる空間がほしい。
- 高齢者・障がい者とその家族に移住してもらい、人口の増加につなげるとともに障がい者に軽作業を行ってもらうことで人材の確保を行う。
- 新富の将来像についてのイメージ（理念）の共有化が必要。
- まちづくりの中で大切な事、住みやすい町、子育てにやさしい町、近くに仕事がある町です。外国人もこれから増えて行きますよ。
- ジェット機の騒音を少なくすれば（特に夜）人々が住める良い町になる。
- 町民の税金化を他町村より安くして住みやすい町との印象をつけてほしい。

## ●交通ネットワークに関するご意見

- 施設周辺や観光地をめぐるのに道路が狭すぎる。歩道や自転車の専用道路を整備して欲しい。
- 富田浜や湖水ヶ池等を結ぶウォーキング道路（ジョギング、サイクリング含む）を整備して欲しい。（佐土原の海岸沿いのような道路）
- レンタサイクルは必要ない。歩いて回るほうが楽しめる。自転車は移動するのに楽だが施設を回るには邪魔になるだけ。

## ●その他のご意見

- 高齢化社会がすすみ、リタイア世代の人々が自分の生きる場所を意識し始めている。コンピュータ関係の仕事をした人がパソコンを教える活動をするなど新しい情報化社会の活動をどんどん計画してもらいたい。
- 一過性のブームで終わらせるのではなく、毎回毎回新しいイベントや集人の波が途絶えることのない継続ある活性化を望む。施設を作って継続性がなければムダな金遣いになる。
- 構想を実行するための財源がどこにあるのか分からない。町民が納得するための目新しさが無い。今ある施設もいかせないのにこの構想が成功するはずがない。まず今あるものを最大限に活用すべき。
- 新富町内の子ども達が必要としている施設をきいてみることも大切だと思う。
- 将来の対応策については現行維持を改善してムリ・ムダを少なくすること。未来の計画で安全・安心の事業については前向きに投資結構と思う。
- 老人や子供が笑顔で過ごせるような計画を立てて欲しい。
- 若い人達を中心となり、元気のある町づくりを考えて欲しい。



## 2 新富町まちづくり実施計画検討委員会及び専門部会

### (1) 設置要綱

新田原飛行場周辺まちづくり構想策定支援事業新富町まちづくり実施計画検討委員会設置要綱をここに公表する。

平成 27 年 5 月 28 日

新富町長 土 屋 良 文

新富町告示第 45 号

新田原飛行場周辺まちづくり構想策定支援事業新富町まちづくり実施計画検討委員会設置要綱

(設置)

第 1 条 新富町まちづくり基本構想（以下「基本構想」という。）において、地域活性化拠点に位置付けられた施設（以下「拠点施設」という。）の整備等に関し、必要な検討を行うため、新富町まちづくり実施計画検討委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第 2 条 委員会は、新富町まちづくり実施計画（以下「実施計画」という。）策定に関する次の事項について調査・検討を行う。

- (1) 基本構想における整備方針等の精査に関すること。
- (2) 拠点施設の基本計画、建築計画及び施設配置計画に関すること。
- (3) 拠点施設の管理運営計画に関すること。
- (4) その他実施計画策定に関して必要となる事項

2 委員会は、必要に応じて実地に調査を行うものとする。

(委員)

第 3 条 委員会は、委員 15 人以内をもって構成し、次の各号に掲げる者の中から町長が委嘱する。

- (1) 生産、流通及び金融の分野に関し知見を有する者
- (2) 町内の関係機関及び団体から選出された者
- (3) 前 2 号に掲げる者のほか、町長が必要と認める者

2 委員の任期は、委嘱の日から第 1 条に定める目的を達するまでとする。

(会長)

第 4 条 委員会に会長を置き、委員の互選により選出する。

2 会長は、委員会を代表し、会務を総理する。

3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員が、その職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会は、必要に応じて会長が招集する。

2 会議の議長は、会長が務めるものとする。

(関係者の出席)

第6条 会長は、必要があると認めるときは、会議又は調査に委員以外の者の出席を求め、意見又は説明を聴き、若しくは資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、まちおこし政策課まちづくり推進室において処理する。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この告示は、公表の日から施行する。

(2) 委員名簿

新富町まちづくり実施計画検討委員会委員

(五十音順：敬称略)

氏名	所属等	基本構想 検討委員	専門部会
あまん 阿萬 誠郎	新富町議会 総務常任委員会委員長		B
いそべ 磯部 たつり 辰則	農業生産法人サンアグリフーズ(株) 代表取締役社長 農業生産法人(有)アグテック 代表取締役会長		A
いび 揖斐 兼久 (H28.3.23まで)	新富町スカイパーク構想推進町民懇話会 会長 新富町まちづくり基本構想検討委員会 会長	○	
えびはら 蛸原 かつみ 克美	伊勢化学工業(株) 宮崎工場長	○	C
おおき 大木 まゆみ 真由美	新富町商工会 女性部	○	A
かわさき 川崎 ひでゆき 秀行 (H27.11.9まで)	(株)宮崎銀行 新富支店長	○	C
わきた 脇田 しんすけ 晋輔 (H27.11.10から)	(株)宮崎銀行 新富支店長		C
さかい 堺 れいな 玲奈	(株)宮崎放送 報道制作局テレビ制作部	○	A
しもむら 下村 よしあき 喜秋	新富町区長会会長 一丁田地区区長 (H27.12.31まで)		B
ながまち 長町 しょういち 正一	児湯農業協同組合 新富支所長		A
ひだか 日高 あや 亜矢	(有)ホップステップアヤウェブ代表	○	C
ひろせ 広瀬 くにひこ 邦彦	(株)広瀬 代表取締役	○	C
まつら 松浦 みお 美緒	消費者代表	○	B
もり 森 てつや 哲也	農業生産者	○	A
ゆあさ 湯浅 やすのり 泰典	高鍋信用金庫 新富支店長 (H28.3.31まで) 高鍋信用金庫 本店 (H28.4.1から)		C
よしの 吉野 あきら 明	(有)有田牧畜産業 顧問		B

※専門部会… A：交流・産業振興部会  
B：防災基地対策部会  
C：設計部会

(3) 開催実績

日程	協議・会議名	内 容
H27. 9. 29	検討委員会第1回会議	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 委員委嘱</li> <li>2 検討委員会の設置（委員長選任）</li> <li>3 説明               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 組織</li> <li>(2) 事業概要</li> <li>(3) 事業スケジュール</li> </ol> </li> </ol>
H27. 10. 20 ～ H27. 10. 21	視察研修	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 B i V i 日出（日出町）</li> <li>2 行橋市防災食育センター（行橋市）</li> <li>3 福岡フットボールセンター（福岡市）</li> </ol>
H27. 10. 28	検討委員会第2回会議	※ 視察研修の成果報告 <ol style="list-style-type: none"> <li>1 住民アンケートに基づく基本構想の精査及び見直し</li> <li>2 導入施設及び導入施設規模の検討</li> <li>3 実施計画対象区域の検討</li> </ol>
H27. 11. 18	検討委員会専門部会 （交流・産業振興部会） 会議	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 施設の整備方針（内容、規模、配置等）の検討</li> <li>2 管理運営方針の検討</li> <li>3 具体的運営方法の検討</li> </ol>
H27. 11. 19	検討委員会専門部会 （防災基地対策部会） 会議	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 施設の整備方針（内容、規模、配置等）の検討</li> <li>2 管理運営方針の検討</li> <li>3 具体的運営方法の検討</li> </ol>
H27. 12. 2	検討委員会第3回会議	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 専門部会検討事項の整理</li> </ol>
H28. 1. 13	検討委員会専門部会 （設計部会）会議	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 建築計画及び施設配置計画の検討（規模、配置、意匠等の検討）</li> <li>2 インフラ計画の検討</li> </ol>
H28. 1. 27	検討委員会第4回会議	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 専門部会検討事項の整理</li> </ol>
H28. 3. 9	検討委員会第5回会議	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 建築計画及び施設配置計画の検討</li> <li>2 もてなしの環境づくりに関する検討</li> </ol>
H28. 5. 12	検討委員会第6回会議	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 パブリックコメントの成果検討</li> <li>2 報告書（素案）の検討</li> </ol>
H28. 11. 22	検討委員会第7回会議	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 報告書（最終案）の検討・決定</li> </ol>

#### (4) 事例調査（視察研修）の概要

##### 1) 事例調査（視察研修）の行程

- 平成 27 年 10 月 20 日（火） B i V i 日出  
行橋市防災食育センター
- 平成 27 年 10 月 21 日（水） 福岡フットボールセンター

##### 2) 「B i V i 日出」の概要

###### ①所在地

- ・大分県速見郡日出町 3244-1

###### ②概要

- ・敷地面積：11,181.66 m<sup>2</sup>
- ・延床面積：8,787.98 m<sup>2</sup>
- ・構造／階数：鉄骨造／2階建て
- ・駐車場／駐輪場：169台/72台
- ・想定年間売上高：18億円
- ・総事業費：15億円

###### ③施設内容

- ・1階：スーパー、ドラッグストア、飲食、クリーニング店等
- ・2階：図書館（約2,600 m<sup>2</sup>）、行政スペース（会議室、託児所、多目的室）



### 3) 「行橋市防災食育センター」の概要

#### ①所在地

- ・ 福岡県行橋市東大橋 6 丁目 8-1

#### ②概要

- ・ 延 床 面 積 : 約 4,000 m<sup>2</sup>
- ・ 構 造 / 階 数 : 鉄骨造 / 2 階建て
- ・ 事 業 費 : 約 21 億 9 千万円 (うち防衛省補助 12 億 4 千万)

#### ③施設内容

- ・ 民生安定事業 (まちづくり支援事業) の助成により建設。(平成 26 年 2 月完成)
- ・ 防災対応設備として、停電時に自家発電設備により稼働する炊飯施設と電気釜を備えるとともに、飲料水約 60 t、白米約 3 t、防火用水・生活用水約 40 t の備蓄が可能であり、自家発電設備約 270kw と太陽光発電設備約 30 kw も整備されている。
- ・ 平常時は、市内小中学校 17 校に対する約 7,000 食の学校給食等の食育事業を実施。



#### 4) 「福岡フットボールセンター」の概要

##### ①所在地

・ 福岡県福岡市 東区香椎浜ふ頭 1-2-16

##### ②概要

	人工芝グラウンド	天然芝グラウンド
面数	3面	1面
ナイター照明	あり	なし
利用時間	通年	土日・祝日
営業時間	9:00~21:00	9:00~17:00
利用料金 / 1時間	土日祝 / 9:00~17:00 10,000円 平日 / 9:00~17:00 7,000円 ナイター / 17:00~21:00 5,000円	10,000円 (ライン代別途必要)

	研修会館	更衣室
利用料金 / 4時間	3,000円 (各フロア毎)	1,000円



### 3 防衛局協議経過

#### (1) 協議経過

日程	協議・会議名	内 容
H27. 6. 19	九州防衛局との協議	1 事業内容について
H27. 7. 9	熊本防衛支局との協議	1 周辺財産の活用について
H27. 7. 21	九州防衛局との協議	1 事業内容について
H27. 11. 26	九州防衛局との協議	1 事業内容について
H28. 1. 18	熊本防衛支局との協議	1 周辺財産の活用について
H28. 1. 22	九州防衛局との協議	1 事業内容について
H28. 2. 10	九州防衛局との協議	1 事業内容について
H28. 3. 7	九州防衛局との協議	1 事業内容について
H28. 3. 28	九州防衛局との協議	1 事業内容について
H28. 4. 12	熊本防衛支局との協議	1 周辺財産の活用について
H28. 4. 18	九州防衛局との協議	1 事業内容について
H28. 6. 21	九州防衛局との協議	1 事業内容について
H28. 7. 21	九州防衛局との協議	1 事業内容について
H28. 8. 17	九州防衛局との協議	1 事業内容について
H28. 11. 1	九州防衛局との協議	1 事業内容について



## 4 パブリックコメント

### (1) パブリックコメント内容

#### 「新富町まちづくり実施計画」の骨子について

##### 1 本町を取り巻く状況

新田原飛行場の運用から生じる騒音・振動は、住民の日常生活に大きな負担を強いており、歴史や自然環境等の多彩な地域資源を生かした地域活性化への取組みや定住に対する意欲が妨げられています。

また、騒音激甚地域における事業所の区域外への移転、それに伴う基地周辺財産の増加や混在による土地利用上の制約から、事業活動の低迷や地域の空洞化が進み、まちづくりの展開に著しい支障を来しています。

##### 2 「新富町まちづくり実施計画」の目的

本実施計画では、これらの状況を踏まえ、まちづくり事業（防衛省補助事業※）を活用し、事業活動が空洞化した地域等において、当該飛行場をはじめとする多彩な地域資源を効果的に連携させる拠点施設の整備を通じて、自衛隊員を含む多くの町民が積極的に学び、触れ合い、当該飛行場の存在に対する理解を深めるとともに、上述のデメリットを可能な限り補い、市街地等の賑わいや活力を創出し、当該飛行場と本町の調和を推進するための必要な事項を定めることとしています。

##### ※「まちづくり事業」とは

主として航空機騒音問題への対応策の一つとして実施するもので、主に自衛隊等の航空機の離陸、着陸等の頻繁な実施により生ずる音響によって周辺地域の住民の生活や事業活動が著しく阻害されている状況において、地方自治体が、住民の需要及び防衛施設の存在、自然環境、歴史、文化等の地域の特性を踏まえつつ、その障害の緩和に資する施設の整備を通じて防衛施設の存在を前提としたまちづくりを行う場合に、国がその費用の一部を補助し、防衛施設の存在に対する住民の理解を深めることで、防衛施設とその周辺地域との調和を図るものです。

##### 3 これまでの経緯

平成27年 3月	「新富町まちづくり基本構想」策定
平成27年 9月	新富町まちづくり実施計画検討委員会第1回会議
平成27年10月	新富町まちづくり実施計画策定に関する住民アンケート実施
平成27年10月	新富町まちづくり実施計画検討委員会第2回会議
平成27年11月	新富町まちづくり実施計画検討委員会専門部会会議

平成27年12月	新富町まちづくり実施計画検討委員会第3回会議
平成28年1月	新富町まちづくり実施計画検討委員会専門部会会議
平成28年1月	新富町まちづくり実施計画検討委員会第4回会議
平成28年3月	新富町まちづくり実施計画検討委員会第5回会議

## 新富町まちづくり実施計画の骨子等

### (1) 施設の内容について

#### (ア) 交流促進館

施設内容	航空資料館	施設の面積	建築面積 1,450 m <sup>2</sup> (延床面積 2,900 m <sup>2</sup> )
施設の位置づけと期待される効果			
<p><b>位置づけ</b> 新田原飛行場の役割・活動内容に関する資料・史料及び実機の展示並びに解説等を行う施設</p> <p><b>効果</b></p> <p>① 新田原飛行場の役割・活動内容に関する資料・史料及び実機の展示並びに解説等を行うことにより、基地との交流及び地域における防災活動が促進される。</p> <p>② 施設使用に伴い、「まち」の賑わいと「しごと」が生まれ、市街地をはじめとする地域の活性化が促進されるとともに、雇用環境の向上により生活環境が改善される。</p> <p>③ 「新田原飛行場」を素材とする交流の推進等、本町の特性を踏まえた活性化施策と連携することにより、基地が存在することによる障害が緩和され、基地に対する住民の理解を深め、本町と基地との調和によるまちづくりが促進される。</p>			
施設内容	交流センター	施設の面積	建築面積 250 m <sup>2</sup> (延床面積 500 m <sup>2</sup> )
	温泉健康センター		建築面積 2,000 m <sup>2</sup> (延床面積 2,000 m <sup>2</sup> )
	宿泊研修所		建築面積 400 m <sup>2</sup> (延床面積 1,600 m <sup>2</sup> )
施設の位置づけと期待される効果			
<p><b>位置づけ</b> 町民等が参加する交流イベント・講座等の実施に供する施設 災害発生時等の非常時において、自衛隊等の支援機関の作業拠点となる施設</p> <p><b>効果</b></p> <p>① 町民等と基地との交流窓口として効果的に機能することにより、町民等と自衛隊員との文化的な交流が促進されるとともに、災害発生時等の非常時において、一時避難施設等として活用することにより、防災活動が促進される。</p> <p>② 交流の活発化により、雇用の機会を生み出し、市街地をはじめとする地域の活性化が促進されるとともに、雇用環境や定住環境が改善される。</p> <p>③ 新田原飛行場をはじめ、県内有数の食料生産地としての役割を果たす農畜産業</p>			

(農畜産物)、特徴的な源泉を有する本格温泉等、本町の地域資源や特性等に関する情報が効果的に発信され、本町と基地との調和が促進される。

施設内容	町産品加工販売所	施設の面積	建築面積 300 m <sup>2</sup> (延床面積 300 m <sup>2</sup> )
	レストラン		建築面積 700 m <sup>2</sup> (延床面積 700 m <sup>2</sup> )

#### 施設の位置づけと期待される効果

##### 位置づけ

本町の農畜産物・基地関連商品等を展示・販売する施設  
災害発生時等の非常時において、自衛隊等の支援機関の作業拠点となる施設

##### 効果

- ① 本町の農畜産物・基地関連商品等を媒介として、町民等と自衛隊員との日常的かつ文化的な交流が促進されるとともに、災害発生時等の非常時において、一時避難施設等として活用することにより、防災活動が促進される。
- ② 交流の活発化により「まち」の賑わいと「しごと」が生まれ、市街地をはじめとする地域の活性化が促進されるとともに、雇用環境や定住環境が改善される。
- ③ 「新田原飛行場」、「温泉」及び「農畜産物」を素材とする交流の推進等、本町の特性を踏まえた活性化施策と連携することにより、基地が存在することによる障害が緩和され、「基地・温泉・農業のまち」として、基地との調和によるまちづくりが促進される。

#### (イ) スポーツ公園

施設内容	フットボールセンター	施設の面積	敷地面積 40,000 m <sup>2</sup>
	緑地広場		敷地面積 26,000 m <sup>2</sup>

#### 施設の位置づけと期待される効果

##### 位置づけ

町民等と自衛隊員が参加する交流イベント等の実施に供する施設  
災害発生時等の非常時において、自衛隊等の支援機関の滞在及び作業拠点となる施設

##### 効果

- ① スポーツ等を通じた交流イベントを実施することにより、町民等と自衛隊員との日常的かつ文化的な交流が促進されるとともに、災害発生時等の非常時において、食料備蓄倉庫及び仮設住宅用地等として活用することにより、防災活動が促進される。
- ② 交流の活発化により、「まち」の賑わいと「しごと」が生まれ、市街地をはじめとする地域の活性化が促進されるとともに、雇用環境や定住環境が改善される。
- ③ 町民等と自衛隊員との交流イベント等を開催するための施設として活用し、相互理解を深めることで、「新田原飛行場」及び「同飛行場が存在する町・新富町」との調和によるまちづくりが促進される。

(2) 施設の配置について



(3) 意見概要 (5 件)

新富町まちづくり実施計画の骨子に係るパブリックコメントへのご意見

- 1 意見等の募集期間 平成 28 年 3 月 16 日 (水) ~平成 28 年 3 月 30 日 (水)
- 2 意見等の提出者数 3 名
- 3 意見の概要

番号	意見の概要
1	<p>「交流促進館」という名前ではなく、ネームバリューのある「道の駅 新田原」という名前を付け、航空自衛隊を前面に押し出した日本初の道の駅にしてはどうか。</p> <p>現在の道の駅は、都農町から高岡町まで約 50kmの間隔があり、そのほぼ中央に本計画地があり、位置的ポテンシャルがある。</p>
2	<p>温泉・物産・宿泊がそろっただけでも素晴らしい施設になるのに、ここに自衛隊の資料館が出来れば、全国に轟く施設となり、航空ファンだけでなく、多くの集客が見込める。</p>
3	<p>県や町の防災計画とリンクした災害拠点基地としてはどうか。</p>
4	<p>(サッカーの)大きな大会にも対応できるようなスポーツ施設の早期実現をお願いしたい。また、フットボールセンターに十分な高さのフェンスの設置や十分な駐車場の確保、トイレの数か所設置、水道が利用できる場所の充実をお願いしたい。</p> <p>県内さまざまな大会に行く機会があったが、交通アクセスが悪い場所も数多くあった。新富町は県央にあるため、特性を生かせる立地環境にあり、多くの方に来町してもらえらる。</p> <p>スポーツをした後に入浴できる施設が隣接されていることがありがたい。</p> <p>合宿所の併設は県外等の利用者などにとっては、大変ありがたい。</p> <p>これからの新富町を背負っていかなければならない子どもたちの為にも、素晴らしい環境で練習や大会をしてもらえれば、この新富町からも世界へ通じるようなプレイヤーが誕生することも夢ではない。</p>
5	<ol style="list-style-type: none"><li>① 千客万来のまちづくり 定期的なイベントやのど自慢大会</li><li>② 学び、ふれあい、味わい 基地食堂の出店、町の名物・お茶の飲食エリアや町の飲食店参加エリアの確保</li><li>③ 芸術家の作品展示・実演・体験</li></ol>

(4) 新富町の考え方

いただいたご意見等は、何れも本事業に対する肯定的な内容でした。

なお、ご意見等の要旨につきましては、今後の事業推進の参考とさせていただきます。

新田原飛行場周辺まちづくり構想策定支援事業  
新富町まちづくり実施計画策定業務 報告書  
平成29年1月

発行：宮崎県新富町  
編集：新富町まちおこし政策課まちづくり推進室  
〒889-1493 新富町大字上富田7491番地  
電話：0983-33-6012  
FAX：0983-33-4862

委託先・印刷：株式会社オオバ九州支店  
〒810-0074 福岡市中央区大手門1-1-12

